

コラボ産学官埼玉支部だより

Vol. 5

発行 コラボ産学官 埼玉支部

平成19年4月20日

事務局長 井草 宣義

『産学交流セミナーin 日本工業大学』を実施いたしました！

去る1月23日、宮代町に在ります日本工業大学で、『産学交流セミナーin 日本工業大学』を実施いたしました。

コラボ支部会員を中心に、約百名の方々が参加され、第一部のセミナーでは同大学・柳澤学長のお話もあり、皆様熱心に耳を傾けていました。



第二部の施設見学会では参加者を5班に分けて同大学自慢の ◆機械工作センター◆先端材料技術研究センター◆超高压放電研究センター◆情報技術センター◆工業技術博物館 等5施設を見学いたしました。

日本のものづくり世界に、百年に亘り優秀な学生を送り込んできた同大学の素晴らしさを改めて実感しました。



左写真は同大学『工業技術博物館』に展示されている工作機械の一部ですが、本館には明治時代から昭和中期にかけての歴史的な工作機械が250点以上も、実際に動かせる状態で展示されております。

年配の参加者からは「この機械使ってたよなー」と感慨に耽る方々もいました。

埼玉支部活動報告

1 支部発足後の会員増加状況

多くの関係者のご理解とご協力を得て、会員企業数は当初326社(18年3月27日設立時)からスタートしましたが、その後も毎月増加しており、19年3月末現在では355社と、当初より29社の増加となりました。

<会員企業の業種別構成>

| | | |
|--------|------|-------|
| 製造業… | 250社 | 70.4% |
| 卸・小売業… | 31社 | 8.7% |
| 建設業… | 31社 | 8.7% |
| その他… | 43社 | 12.2% |

2 活動内容

「コラボ産学官」は大学の持つ特許や技術、知識などの知的財産を地元企業に紹介したり、中小企業の皆様が抱える企業経営上の問題点や技術上の問題点を大学等の研究機関と協力し、解決するお手伝いをいたします。

このような目的の下に活動した18年度の活動内容は次の通りです。

- ①大学との情報交換… 12大学58回
- ②行政機関との情報交換… 16機関77回
- ③賛助団体・協力機関との
情報交換… 11機関39回
- ④会員企業への訪問… 203社
- ⑤会員企業からの相談件数… 36先40件
 - うち大学への持込件数… 15先19件
 - 大学以外への持込… 14先14件
 - 人材募集・労務相談… 3先 3件
 - 技術相談以外の相談… 3先 3件
 - 持込先検討中… 1先 1件
- ⑥外部行事への参加
 - 第4回 SAITEC 技術フェアー始め、25の外部行事に参加しました。
- ⑦研修・勉強会
 - 埼玉県産業労働部主催「イノベーション塾」を始め、24回の研修・勉強会に出席しました。

⑧支部主催イベント

- ◆セミナー&研究施設見学会 in 東洋大学
2006.11/15(水) 参加者数 約100名
- ◆SAITEC施設・機器見学セミナー
2006.12.21(木) 参加者数 約50名
- ◆産学交流セミナーin日本工業大学
2007.1/23(火) 参加者数 約100名
- ◆八潮地区での技術相談会
(於:さいしん東八潮支店)
2007.3/6(火) 参加社数 11社

産学官イベント情報

1 19年5月17日(木)

「産学交流セミナーin ものづくり大学」開催の予告

・時間 15:00~18:00

参加無料ですが、17:00からの懇親会に参加される方は会費として1千円をご負担頂きます。

※詳細が決まり次第、支部ホームページにアップいたします。

2 19年5月下旬

「技術課題相談会 in 上尾地区」開催の予告

※詳細が決まり次第、支部ホームページにアップいたします。

3 19年5月26日(土)

「埼玉県創業・ベンチャー支援センター」開業3周年記念講演会のお知らせ

同センターが本年5月に開業3周年を迎えるに当たり、青色発光ダイオード実用化の成功で世界的に著名な中村修二氏による記念講演会が開催されます。

演題:『不可能を可能にするベンチャー魂』

・時間 15:00~16:40

・対象 将来、起業を考えている方、創業前後の方、ベンチャー企業の方

- ・定員 200名(申込順)
- ・場所 埼玉県創業・ベンチャー支援センター
JR 北与野駅前 『新都心ビジネス交流プラザ』4F 会議室
- ・お問合せ先
埼玉県創業・ベンチャー支援センター
TEL:048-711-2222 FAX:048-711-3333
- ・お申込方法 FAX でのお申込で結構ですが、定員に限りがございますので、必ず事前に電話での確認をお願いします。

お知らせ

- 1 去る3月19日、「埼玉県いちおし『起』業プラン大賞」表彰式が行われ、当支部会員有限会社ベリーオフ(さいたま市)代表取締役赤羽根 康男氏が見事特別賞を受賞されました



上田埼玉県知事
から賞状を授与
され、知事を囲
み受賞者全員に
よる記念写真か
ら抜粋した赤羽
←根社長

同社は2004年8月創業、WEBサイトの企画運営、デジタルカタログ製作、デジタルチラシ製作等を主業とするIT企業。受賞を機に大きく飛躍されますことをお祈り申し上げます。

- 2 JAPAN VENTURE AWARDS 2007 シニア賞 受賞
おめでとうございます



40年のサラリーマン生活
を経、定年後60歳で起業
された三洋テグス株式会
社代表取締役石川敏夫氏
←

経済産業省・中小企業庁によるJapanVentureAwards
2007(日本全国の起業家を対象として、特に功績があ

りモデルとなる起業家の方を選定し表彰する)で、当支部会員である三洋テグス株式会社社長、石川敏夫氏がシニア賞を受賞されました。

60歳で起業、さいたま市に本社を構え、中国山東省に生産拠点を持ち、漁業用テグス・コード式草刈機ナイロンコード・フィッシング用釣り糸等、モノフィラメントを製造・販売しています。

団塊世代 頑張れ！！

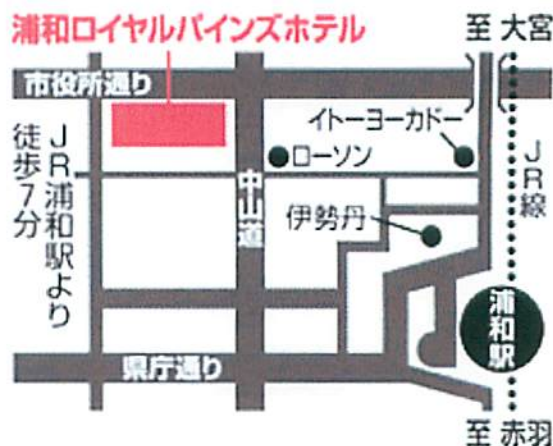
- 3 コラボ産学官埼玉支部「平成19年度理事会・第1回通常総会」開催について

平成19年6月4日(月)、浦和ロイヤルパインズホテルで当支部「平成19年度理事会・第1回通常総会」を開催いたします。

| | |
|----------|--|
| 午後2時～ | 平成19年度理事会 |
| 午後3時～ | 第1回通常総会 |
| 午後3時50分～ | 講演会 TV 東京「ワールドサテライトニュース」コメンテーターでお馴染みの斎藤精一郎氏を講師にお迎えします |
| 午後5時～ | 懇親会 |

支部役員、会員の皆様には万障お繰り合わせの上、ご出席ください。

《会場案内図》



- 4 当支部の所属が変更となりました

平成19年4月1日付けで、当支部の所属が埼玉県信用金庫営業統括部より、法人事業部へと変更になりました。電話・FAX 番号に変更はありません。

コラボ産学官埼玉支部が支援頂いている公的機関一覧

| |
|---|
| <p>埼玉県産業技術総合センター 〒333-0844 川口市上青木 3-12-18 TEL: 048-265-1311 FAX: 048-265-1314</p> <p>URL: http://www.saitec.pref.saitama.lg.jp/</p> |
| <p>中小企業の産業技術力を強化し、国際競争力を備えた県内産業の振興を図ることを目的とする機関。①技術・新製品の研究開発の推進、②産学連携の推進、③ベンチャー・新分野進出企業の支援、の三つを基本機能として位置づけ、実用化を目指した成長分野の研究に重点を置き、新製品開発などに向けた県内中小企業と大学との連携の橋渡しや、県内中小企業やベンチャー企業が取組む研究開発から試作品の製作、事業化に至るまでのプロセスを総合的に支援する。</p> |
| <p>埼玉県農林総合研究センター 〒360-0102 熊谷市須賀広 784 TEL: 048-536-0311 FAX: 048-536-0315</p> <p>URL: http://www.pref.saitama.lg.jp/A06/BQ05/</p> |
| <p>首都圏に位置し、大消費地である埼玉県の立地特性を生かしながら、農家の役に立つ実用技術はもとより、消費者により安全な農林水産物を供給するための技術、環境にやさしい生産技術の開発に取り組んでいる。また、研究開発の効率化とスピードアップを図るため、県内大学や企業等と連携し、共同研究を実施するとともに、開発した技術の実用化や農家等への技術支援を行っている。</p> |
| <p>産学連携支援センター埼玉 〒338-0001 さいたま市中央区上落合 2-3-2 TEL: 048-857-3901 FAX: 048-857-3921</p> <p>URL: http://www.saitama-j.or.jp</p> |
| <p>中小企業の新製品・新技術開発や生産技術の改善など、技術的課題解決のために産学連携を希望する企業の相談に応じる。また、各種セミナー・交流会の開催、大学・研究機関等のシーズ紹介、国等の競争的資金の申請支援、各種情報提供により中小企業をサポートしている。</p> |
| <p>独立行政法人 理化学研究所 〒351-0198 和光市広沢 2-1 TEL: 048-467-4098 FAX: 048-462-4715</p> <p>URL: http://www.riken.jp</p> |
| <p>科学技術(人文科学のみに係るものを除く)に関する試験および研究等の業務を総合的に行うことにより、科学技術の水準の向上を図ることを目的とし、日本で唯一の自然科学の総合研究所として、物理学・工学・化学・生物学・医科学などに及ぶ広い分野で研究を進めている。研究成果を社会に普及させるため、大学や企業との連携による共同研究、受託研究等を実施しているほか、知的財産権等の産業界への技術移転を積極的に進めている。</p> |
| <p>財団法人 埼玉県中小企業振興公社 〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町 1-7-5 ソニックシティビル 10F TEL: 048-647-4101 FAX: 048-645-3286</p> <p>URL: http://www.saitama-j.or.jp</p> |
| <p>中小企業の経営の革新、創業の促進、ならびに経営基盤の強化を図り、中小企業の振興に寄与することを目的に県が設立した公益法人。中小企業のような問題・課題の相談受付、経営診断を始め、専門家派遣や知的財産(特許権・実用新案権・意匠権・商標権等)の相談・アドバイス、受発注企業の橋渡し、各種研修・セミナーの実施等、幅広い支援体制を整えている。</p> |
| <p>財団法人 さいたま市産業創造財団 〒338-0002 さいたま市中央区下落合 5-4-3 さいたま市産業文化センター4F TEL: 048-851-6652 FAX: 048-851-6653</p> <p>URL: http://www.sozo-saitama.or.jp</p> |
| <p>市の特性を生かし、市内企業の経営革新、技術の向上及び新事業創出促進、その他地域産業振興・発展に資する事業を行い、地域産業の活性化及び豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とした財団。経営・創業相談、専門家派遣、インキュベーション運営、各種セミナー開催等の活動を展開している。</p> |
| <p>財団法人 本庄国際リサーチパーク研究推進機構 〒367-0035 本庄市西富田大久保山 1011-3 TEL: 0495-24-7455 FAX: 0495-24-7465</p> <p>URL: http://www.howarp.or.jp</p> |
| <p>2002年、早稲田大学・本庄キャンパス内に設立された。本庄地方拠点都市地域において、次世代型地域づくりのモデル都市構築を志向し、国際的な科学技術革新を先導する産学官連携による学術研究都市づくりを進めるとともに、新産業・新技術の創出等による地域産業の振興や、企業・住民の研究・教育活動への支援などを通して、地域の発展に寄与することを目的としている。</p> |

コラボ産学官埼玉支部が支援頂いている大学一覧

| |
|---|
| <p>埼玉大学 URL : http://www.saitama-u.ac.jp 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255</p> <p>教養学部・教育学部・経済学部・理学部・工学部の 5 学部と、大学院には文化科学研究科・教育学研究科・経済科学研究科・理工学研究科・東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科の 5 研究科がある。同大学の産学連携窓口は「地域共同研究センター」で、また、「総合研究機構知的財産部」は同大学の研究成果であるシーズを、ホームページを通じ積極的に開示している。</p> |
| <p>埼玉工業大学 URL : http://www.sit.ac.jp/ 〒369-0293 深谷市普濟寺 1690</p> <p>人間社会学部には情報社会学科・心理学科が、工学部には機械工学科・生命環境化学科・ヒューマンロボット学科・情報システム学科がある。大学院には工学研究科・人間社会研究科の 2 研究科がある。同大学の産学連携窓口は「教育研究協力部」にあり、また「先端科学研究所」内の研究装置・設備は一般開放されている。</p> |
| <p>東京電機大学 URL : http://www.dendai.ac.jp/ 〒350-0394 比企郡鳩山町石坂</p> <p>未来科学部・工学部・理工学部・情報環境学部・工学部第二部の 5 学部と、大学院には先端科学技術研究科・工学研究科・理工学研究科・情報環境学研究科の 4 研究科がある。日本の十大発明家の一人丹羽保次郎氏 (FAX を発明) が初代学長。同大学の正式産学連携窓口は「産官学交流センター (神田キャンパス内)」であるが、鳩山キャンパス理工学部・事務部にも窓口機能がある。</p> |
| <p>東京理科大学 URL : http://www.sut.ac.jp/ 〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3</p> <p>理学部第一部・工学部第一部・薬学部・理工学部・基礎工学部・経営学部・理学部第二部・工学部第二部の 8 学部と、大学院には理学・工学・薬学・理工学・基礎工学・経営学・生命科学・総合科学技術経営の 8 研究科がある。同大学の産学連携窓口は「科学技術交流センター」。</p> |
| <p>東洋大学 URL : http://www.toyo.ac.jp/ 〒350-8585 川越市鯨井 2100</p> <p>文学部・経済学部・経営学部・法学部・社会学部・ライフデザイン学部・工学部・国際地域学部・生命科学部の 9 学部と、大学院は文学研究科・経済学研究科・経営学研究科・法学研究科・社会学研究科・工学研究科・国際地域研究科・生命科学研究科・福祉社会デザイン研究科の 9 研究科がある。工学部の産学連携窓口は、川越キャンパス内の「工業技術研究所」。</p> |
| <p>日本工業大学 URL : http://www.nit.ac.jp/ 〒345-8501 南埼玉郡宮代町学園台 4-1</p> <p>機械工学科・電気電子工学科・建築学科・システム工学科・情報工学科の 5 学科があり、大学院には機械工学専攻・電気工学専攻・建築学専攻・システム工学専攻・情報工学専攻の 5 学科がある。宮代キャンパスには 250 点以上の歴史的な工作機械を可動状態で展示する「工業技術博物館」がある。同大学の産学連携窓口は「産学連携企業教育センター」。</p> |
| <p>ものづくり大学 URL : http://www.iot.ac.jp/ 〒361-0038 行田市前谷 333</p> <p>製造技能工芸学科・建設技能工芸学科の 2 学科があり、大学院としてもものづくり学研究科の 1 研究科がある。大学の名の通りものづくりの実学を重視し、多くの実習科目と長期のインターシップをカリキュラムに組み込んでいる。同大学の産学連携窓口は「ものづくり研究情報センター」。</p> |
| <p>立正大学 URL : http://www.ris.ac.jp/ 〒360-0194 熊谷市万吉 1700</p> <p>心理学部・地球環境科学部・社会福祉学部・法学部・経営学部・経済学部・文学部・仏教学部の 8 学部 14 学科、大学院には心理学研究科・地球環境科学研究科・社会福祉学研究科・経営学研究科・経済学研究科・法学研究科・文学研究科の 7 研究科がある。産学連携窓口は「産学官連携推進センター」。</p> |
| <p>埼玉県立大学 URL : http://www.spu.ac.jp/ 〒343-8540 越谷市三野宮 820</p> <p>保健医療福祉学部には看護学科・理学療法学科・作業療法学科・社会福祉学科・健康開発学科の 5 学科があり、短期大学部には第一看護学科・衛生技術学科・歯科衛生学科・保育学科・助産学専攻の 5 学科がある。同大学の産学連携窓口は「大学経営改革室」。</p> |

産学官連携キーワードVol.4

国立大学法人・・・2003年4月1日から国立大学に対して法人格が付与され、国立大学は「国立大学法人」となる。99の国立大学は89の「国立大学法人」に再編される。「国立大学法人」は、予算、組織編制などに関して自主的な運営を求められるほか、学外役員の経営への参画や人事システムの非公務員化、第三者による評価などが制度として盛り込まれる。

ペーパーライセンス・・・特許権のみに関して技術移転を行うライセンスを指す。ライセンシーは特許の実施を行うための技術を自ら開発しなければならないため、一般的にはライセンシーが保有する既存の技術を生かして、特許の実施を行える場合に「ペーパーライセンス」の契約を選択するケースが多い。特許権に関する移転のみなので、比較的契約内容は簡単なものとなる。

TLO法(大学等技術移転法)・・・1998年8月に施行された法律で、産業活性化・学術進展のため、大学の技術や研究成果を民間企業へ移転する仲介役となる承認TLO(技術移転機関)の活動を国が支援するもの。

JIPMソリューション発行図書:スタート!「産学連携」より

編集後記

昨年3月末にスタートした「コラボ産学官埼玉支部」も無事1年間の活動が終了しました。

この1年間を振り返りますと、最初は何も分からない不安の中でのスタートでしたが、会員・行政機関・教育研究機関・経済団体等の関係機関、団体の方々の温かいご指導ご支援により、何とか所期の目標を達成する事が出来ました。これも偏に皆様方のお陰と厚くお礼申し上げますと共に、今後ともご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、4月から新年度が始まり、どこの会社、組織、機関でも新たな気持ちで新たな目標に向かってスタートした事と存じます。当支部も今年は2年目に入り、昨年よりも多くの目標を掲げ、これに向かって邁進してまいり所存です。特に今年度は「産学連携セミナー&施設見学会」や「出張技術相談会」および「各種講演会」等の活動を昨年より数多く企画し、会員の皆様により満足いただける情報・サービスを提供いたしますので、どうぞご期待ください。また、会員各社におかれましては前年度同様に、「技術相談を始め、お困りごとの相談」は何でもお気軽にお寄せください。

末筆ながら、コラボ会員を始め、関係各位の皆様が益々ご発展されますよう、心よりお祈り申し上げます。

事務局長 井草 記

コラボ産学官埼玉支部

360-8611 埼玉県熊谷市久下4丁目141番地 (埼玉縣信用金庫法人事業部内)

TEL 048-526-6887 FAX 048-599-1044

E-mail info@collabosgk-saitama.com

URL <http://www.collabosgk-saitama.com/>